

平成18年度
名古屋大学大学院工学研究科
計算理工学専攻博士課程(前期課程)
入学試験問題

基礎部門

以下の注意をよく読みなさい。

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはならない。
2. 問題は基礎数学(線形代数)、基礎数学(微積分)、応用数学、離散数学、力学の5問があるが、その中から次の通り4問に解答すること。
 - (1) 基礎数学(線形代数)および基礎数学(微積分)の2問はともに必ず解答すること。
 - (2) 応用数学、離散数学、力学の3問の中から2問を選択して解答すること。 それら3問すべてに解答した場合は無効となるので注意せよ。
3. 答案用紙は、予備1枚を含めて合計5枚ある。
 - (1) 各問ごとに1枚ずつ答案用紙を用いよ。
 - (2) 選択した問題の分野名(基礎数学(線形代数)、基礎数学(微積分)、応用数学、離散数学、力学のいずれか)を指定欄に記入せよ。
 - (3) 予備の答案用紙を下書き用紙として使用してよい。
4. 答案用紙には氏名を記入してはならない。
5. 問題用紙、答案用紙(予備を含む)はすべて回収するので、持ち帰らないこと。